




質問しつもん

まちづくりや暮らしに関する制度、市の行なう事業や市の方針について、議員が質問を通し主張・提言・指摘を行います。市の重要な施策は、この本会議で決定されます。

12月定例会は個人質問のみです。質問時間は答弁と併せて40分です。

三田市議会会議録 

三田市議会インターネット中継 

検索 

榎田 充 議員

市民の会



任意予防接種への助成については、一時的に流行した感染症により、重症化を予防する必要がある場合にのみ、助成について判断すべきものと考えている。子どものインフルエンザワクチン接種についてはリスクの優先順位や市財政への影響等総合的に考え、助成は困難と考える。(高見健康福祉部長)

他の質問 ●避難行動要支援者制度について ●いじめ問題への取り組みについて ●全国学力テストについて

大西 雅子 議員

公明党



防災 要配慮者が利用する施設の防災訓練状況は

議員 過去の経験が役に立たないような災害が多発する中、自力での避難が困難な人が、逃げ遅れなく、安全に迅速に避難ができるように日々の取り組みが大事であるが、市内施設の訓練実施状況はどうか。また市としての啓発状況を伺う。

市 継続して指導及び周知啓発に努める

高齢者や障害者にサービスを提供する事業者に対し県、市合同での指導、監査等で確認した結果、避難訓練は適切に実施されていた。今後も引き続き、災害に備えた訓練実施を指導し、啓発に努める。(高見健康福祉部長)

他の質問 ●訪問看護師や訪問介護員の安全対策、離職防止対策に向けた取り組みについて ●メディアを活用した効率的なシティセールスについて

佐々木 智文 議員

市民の会



シティセールス 三田市シティセールス戦略指針の進捗は

議員 「三田市シティセールス戦略指針」では、「定住人口の促進」、「交流促進」、「知名度の向上」を目的としているが、シティセールスの現在の進捗とこれまでの経過、結果、またその内容について伺う。

市 CM制作、PRグッズ作成等、三田の魅力を効果的に発信した

これまで、CM制作やPRグッズの作成などを行った。先に開催したビール検定では全国に三田市を知ってもらう機会となった。平成27年と28年の人口比較では転入が増加するなど一定の成果があったことから今後も三田の魅力を効果的に発信する。(森市長)

他の質問 ●三田市博物館構想について

森本 政直 議員

盟政会



農業 減反政策廃止、市はどう関わるのか

議員 平成30年産から国による米の生産調整(減反政策)が廃止されるが、農業者からは今後どうなるのか心配される声を聞く。種籾を発注する時期も迫っているが、来年度以降のスケジュールや

内容について伺う。

市 農業者、関係団体等と共に今後の生産方針を策定する

今後は、農業者が経営判断に基づき需要に応じた米生産を行うことになる。まず兵庫県が市町別の生産目安を示し、市が農業者やJA等と生産方針を策定し、平成30年2月頃に農業者へ情報を提供する。(仲地域振興部参事)

他の質問 ●三田市地域公共交通について



*米の生産調整:主食用米の作り過ぎによる米価の下落を防ぐために、供給量を調整する制度で、これまで行政による米の生産数量目標の配分が行われていた。

白井 和弥 議員

盟政会



財政 歳入拡大への取り組みをすすめるべき

議員 財政健全化に向けた取り組みで歳出抑制を進めているが、歳出抑制は市民サービスの低下に直結する部分も多い。歳入拡大も重要と考えるが、市の歳入拡大に向けての取り組みや体制づくりについて伺う。

市 職員提案制度の活用等多角的に取り組む

行財政構造改革行動計画に基づき歳入拡大に努めている。提案の不動産活用やネーミングライツを含む広告料では対象の拡大等を検討したい。また、職員提案制度を活用し、職員にも歳入拡大の提案を働きかけていきたい。(森市長)

他の質問 ●マイナンバーカードについて



12月議会採決の様子